

耳鼻咽喉科学演習

2単位 (選択) 1年 (通年), 2年 (通年), 3年 (通年)

Experimental Practice for Otorhinolaryngology

武田 憲昭(授業責任者)・教授 / 医学専攻 感覚情報医学講座, 田村 公一・准教授 / 医学専攻 感覚情報医学講座

【授業目的】 感覚情報の統合と感覚・運動連関を総合的に理解, 習得する目的で, 神経科学に関する研究デザインの演習を行う。

【授業概要】 感覚情報の中枢神経系におけるプロセッシング, 感覚・運動連関の出力としての顔面神経や喉頭神経の機能, 音声言語コミュニケーション医学に関する代表的学術論文を学生に抄読させ, 作業仮説や研究計画の立案とその実証方法について指導する。

【授業方法】 オムニバス方式

【履修上の注意】 授業の一部は e-learning 化しているので, e-learning 学習も出席として取り扱う。

【授業計画】

大項目	中項目
1. 人工内耳	
2. 人工中耳	
3. 好酸球性中耳炎	
4. 耳硬化症	
5. 遺伝子難聴	
6. メニエール病	
7. 良性発作性頭位めまい症	
8. アレルギー性鼻炎	
9. 好酸球性副鼻腔炎	
10. 顎顔面骨折	
11. 上咽頭癌	
12. 頭頸部領域のウイルス感染 (担当 田村公一)	
13. 睡眠時無呼吸症候群	
14. 喉頭癌	
15. 甲状腺癌	

【成績評価】 口頭試問により評価する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217608>

【連絡先】

⇒ e-mailにてアポイントを取ってから, 面談して下さい。

【備考】 大講座の他分野の教官や他施設の講師による研究指導も行う。